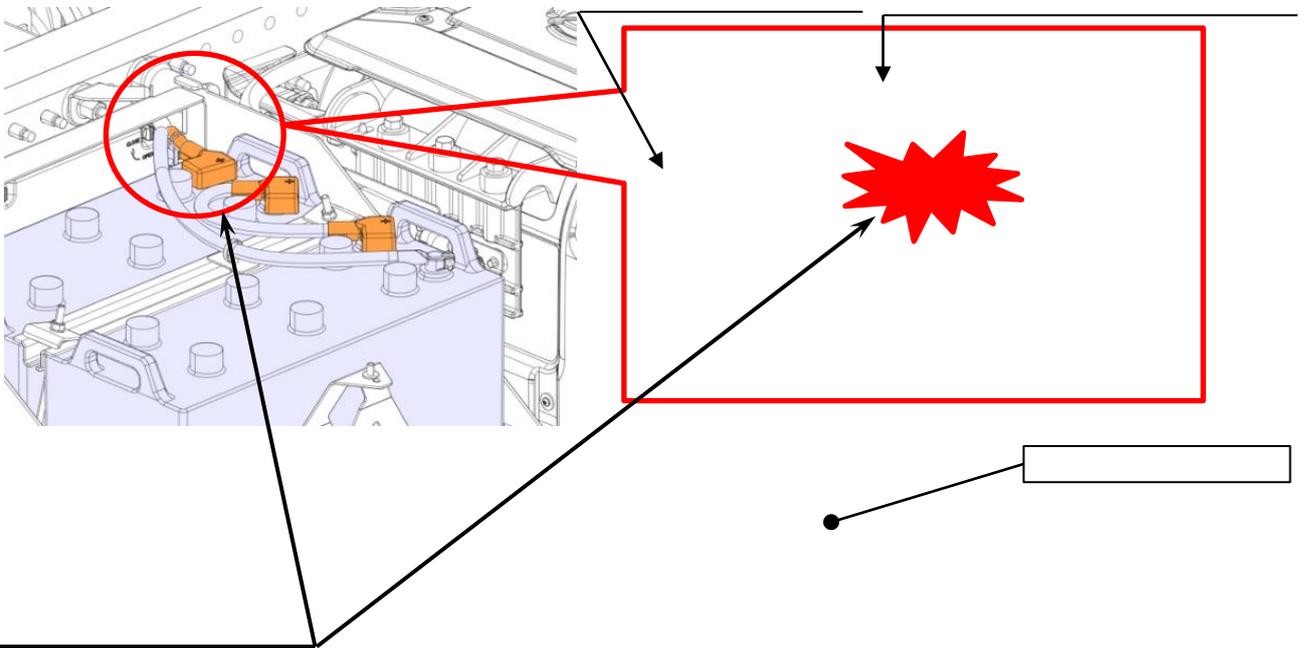
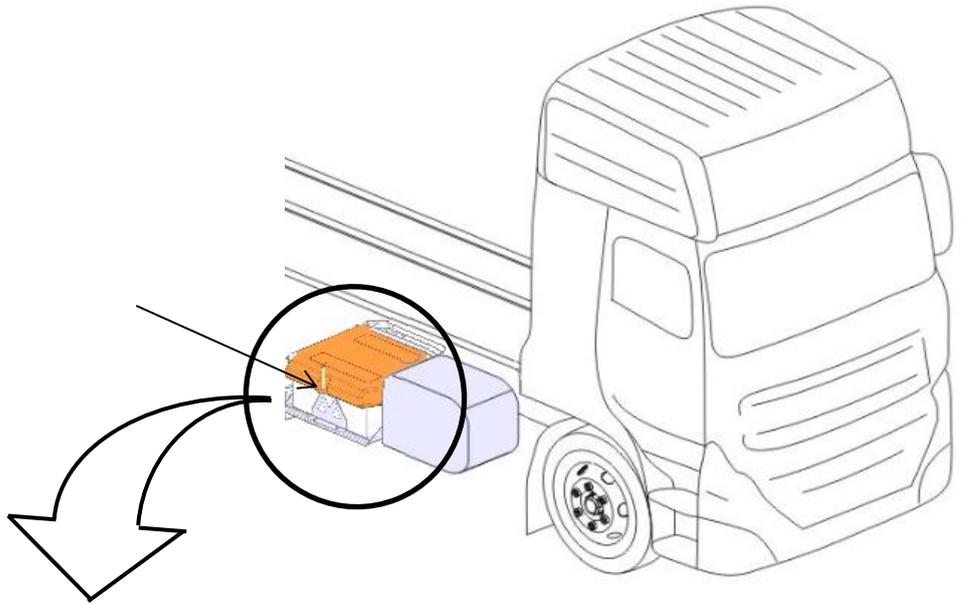


車名	型式	通称名	改善対策対象車の車台番号の範囲及び製作期間	改善対策対象車の台数	備考
			16日		
	2PG-CW5BL		JNCMB02D1HU022941 ~ JNCMB02D4JU027475 平成29年6月19日 ~ 平成29年10月10日	12	① 10台 ② 12台
	2PG-CW5CA		JNCMB02D7HU022507 ~ JNCMBP0D4JU027035 平成29年6月6日 ~ 平成29年9月28日	10	① 9台 ② 10台
	2PG-CW5CL		JNCMBP0D0HU022005 ~ JNCMBP0D3JU027270 平成29年6月6日 ~ 平成29年10月5日	15	① 12台 ② 15台
	2PG-CX5BA		JNCMB02D6HU024538 ~ JNCMB02DXJU027125 平成29年7月28日 ~ 平成29年9月27日	4	① 2台 ② 4台
	2PG-CX5BL		JNCMB02D3HU026151 平成29年8月30日	1	① 1台 ② 1台
	(計 11型式)	(1車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成29年4月28日 ~ 平成29年11月1日	(計454台)	① 380台 ② 454台 ③ 26台 ④ 217台

【注意事項】 リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。

<ご注意>

- 対象車両の含まれる車台番号の範囲には、対象とならない車両もありますので、詳しくは最寄りのUDトラック販売会社にお問い合わせください。
- 対象車両の製作期間はご購入の時期とは異なります。

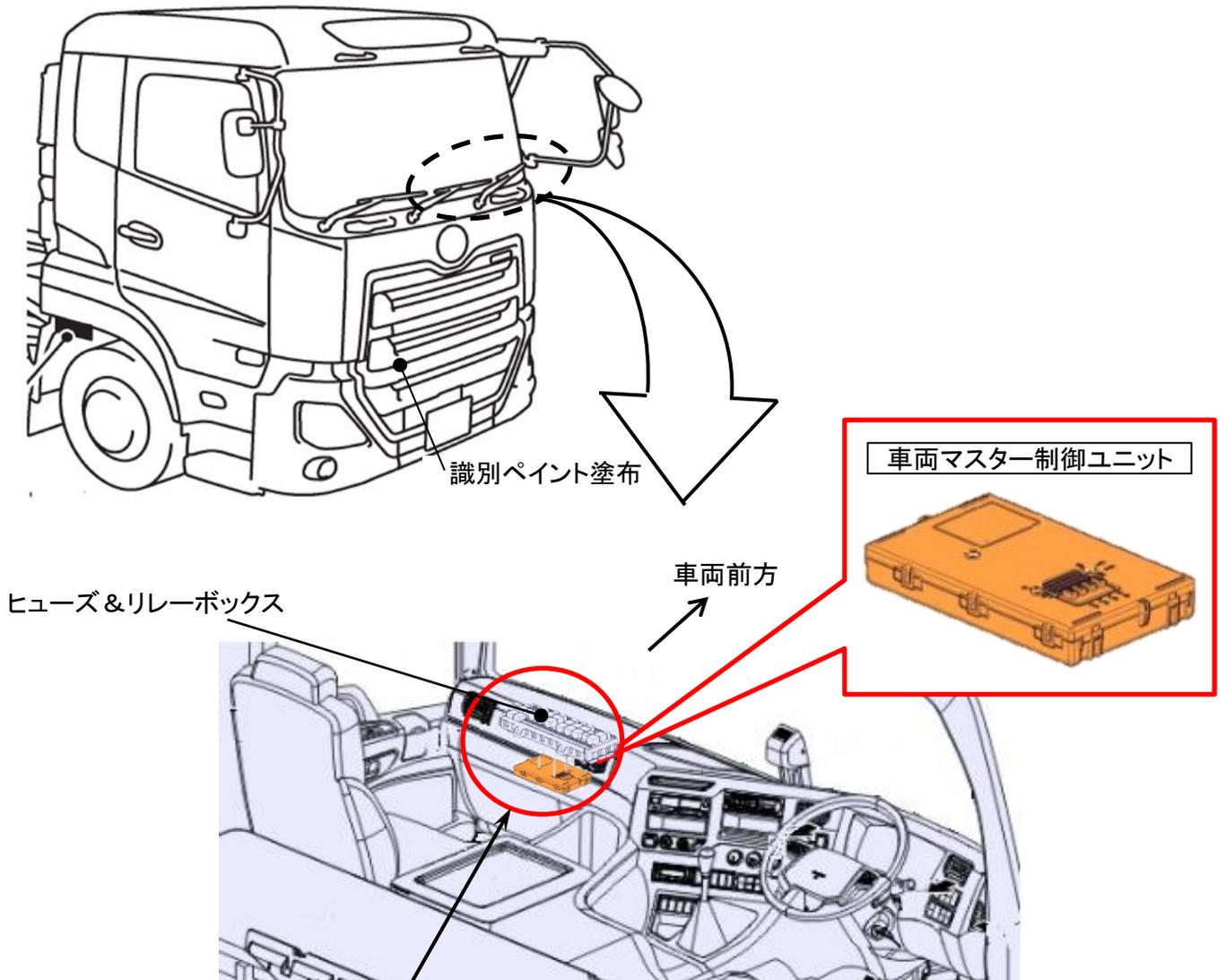


[]

[]

[]

改善箇所説明図②



基準不適合発生箇所

大型トラックにおいて、ワイパーの作動を制御する車両マスター制御ユニットのプログラムが不適切なため、ワイパー作動中に特定の操作を行うと、ワイパーの制御がフェイルセーフになることがある。そのため、ワイパーが一定時間停止し、必要な視野を確保することができなくなるおそれがある。

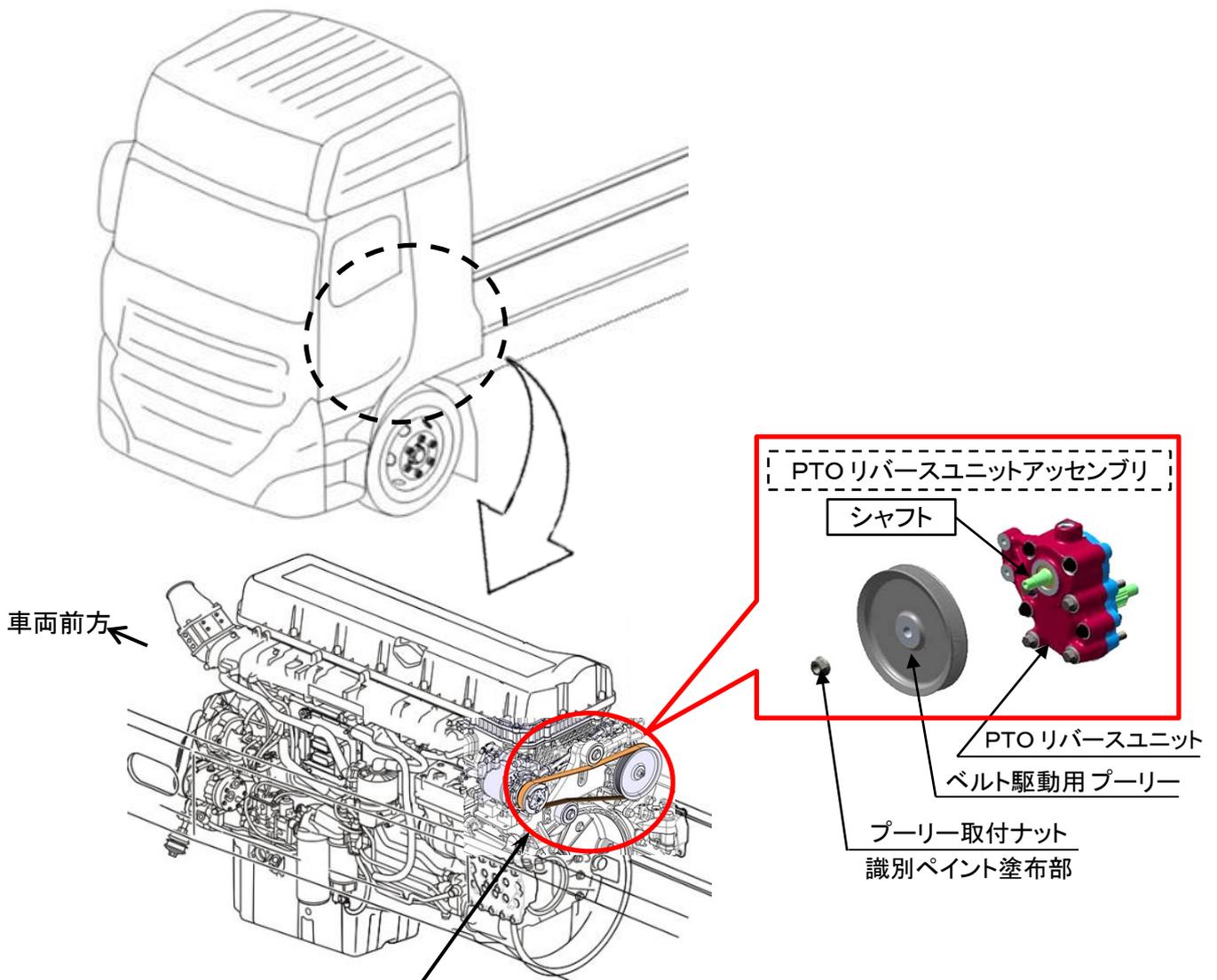
改善措置の内容

全車両、車両マスター制御ユニットのプログラムを書き換える。

注： は、措置する部品を示す。

識別: 作業完了車には、運転席側 キャブマウント部に黄色又は白ペイントを塗布する。

改善箇所説明図③



基準不適合発生箇所

大型トラックにおいて、駆動力取出し装置（PTO）の組付作業が不適切なため、シャフト部の表面に防錆対策用テープの接着成分が残ったまま、ベルト駆動用プーリーが組付けられたものがある。そのため、ベルト駆動用プーリーの取付ナットの締付け力が不足し、そのままの状態で使用を続けると、取付ナットが緩み異音が発生し、最悪の場合、駆動用プーリーが脱落して、他の交通の妨げになるおそれがある。

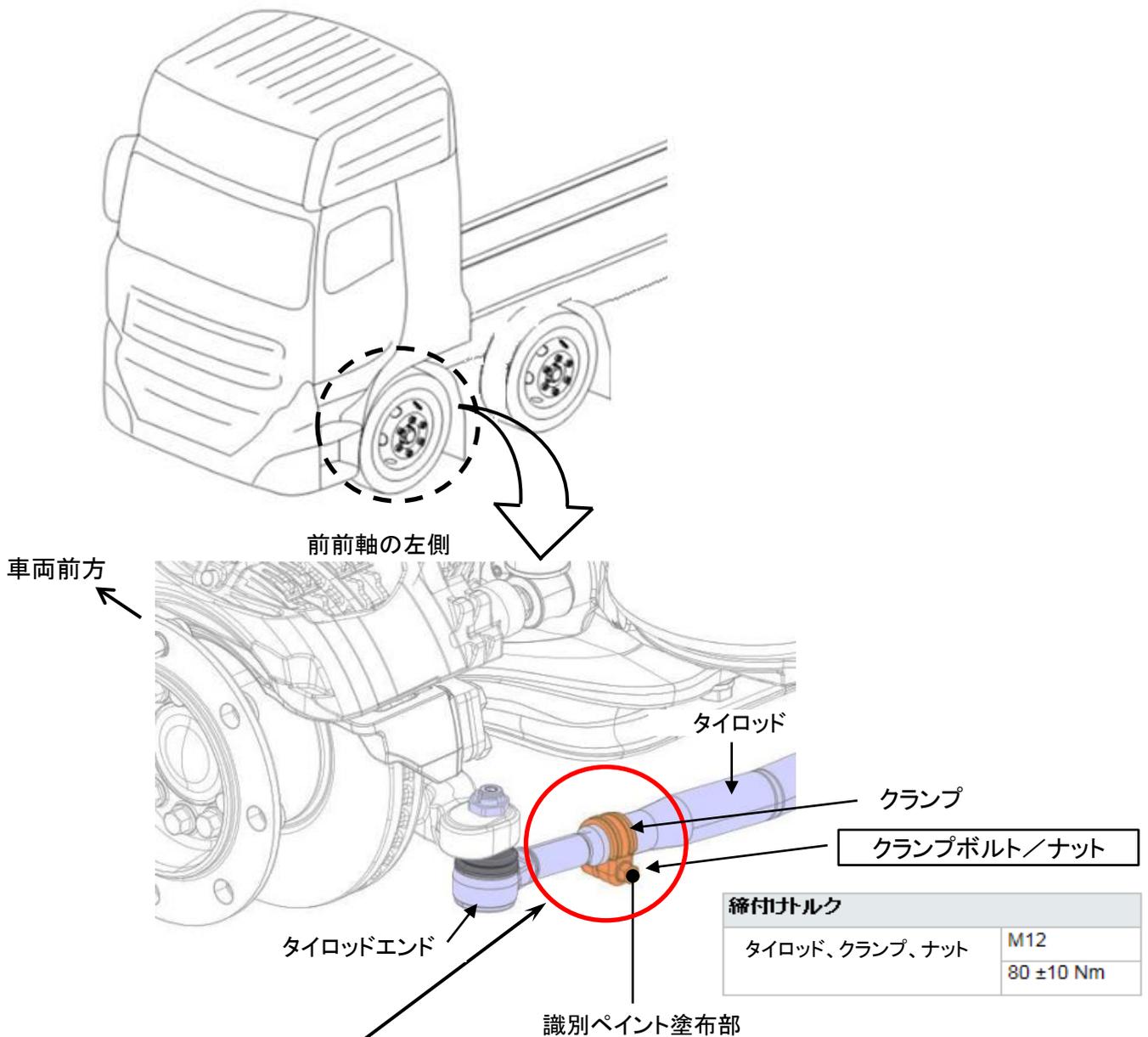
改善措置の内容

全車両、ベルト駆動用プーリー締結部の点検・清掃を行ない、取付ナットに緩みがある場合はPTOリバースユニット一式を新品に交換する。

なお、交換部品の準備に時間を要するため、準備でき次第、改めて部品を交換する。

注： は、措置する部品を示す。 は必要に応じ交換する部品を示す。
 識別：作業完了車には、PTOプーリー取付ナット部に黄色又は白ペイントを塗布する。

改善箇所説明図④



基準不適合発生箇所

大型トラックにおいて、低床式前2軸車の前前軸タイロッドエンドのクランプ部の組付作業が不適切なため、取付ボルトの締付けトルクが不足しているものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、取付ボルトが緩みタイロッドエンド部にガタが生じ、最悪の場合、タイロッドからタイロッドエンド部が抜けて、操舵不能になるおそれがある。

改善措置の内容

全車両、タイロッドエンドのクランプ部を、規定トルクで再度締め付ける。

注： は、措置する部品を示す。

識別: 作業完了車には、左タイロッドエンドのクランプ締付けナット部に黄色又は白ペイントを塗布する。